

JR連合関東地方協議会2026年春季生活闘争総決起集会開催



2026年2月13日(金)東京・田町交通ビルにおいて、JR連合関東地方協議会2026年春季生活闘争総決起集会を、東京都協議会・神奈川県協議会・山梨県協議会と合同で行い、関東地区本部及び南関東ロジ労組組合員が参加しました。

集会では、全体討論として関東地区本部と南関東ロジ労組をはじめとする加盟各単組より春季生活闘争を取り組む決意表明を行い、2026年春季生活闘争が本格的に始まる中、すべての組合員の負託に応えるために、JR連合関東地方協議会は一丸となり、各単組との取り組みが相乗効果となるよう全力で取り組んでいく決意を新たにしました。

関東交運労協2026春闘勝利決起集会開催



2026年2月16日(月)東京・田町交通ビルにおいて、関東交運労協2026春闘勝利決起集会が開催され、加盟産別組合員約120名が集まり、JR連合組合員とともに関東地区本部及び南関東ロジ労組組合員が参加しました。

集会を代表して挨拶に立った関東交運労協高梨議長は、「交通運輸労働者の賃金は低位に置かれ、生活改善は全く出来ておらず、これまでの春闘成果においても、実質賃金は物価上昇には全く追いついていない。交通運輸労働者の賃上げは必要不可欠であり、業界における人材確保と離職防止のためにも、今春闘は絶対に勝利し、社会の屋台骨であるキーワーカーにふさわしい賃金・労働条件を確立するため、関東交運労協全組合員の奮闘を誓い合う集会としたい」と力強く述べられました。

春闘現状報告・決意表明では5産別から報告があり、JR連合からも「JR連合の2026年春季生活闘争の基本的な認識と方針」の決意表明をし、集会宣言提起後、高梨議長による「団結ガンバロー」を行い、集会を締めくくりました。